

6

ざっくり 聖書入門

「モーセ・後編」

出エジプト記
～申命記



【聖書入門 全12回のアウトライン♪】

■旧約聖書■

- ① アダム
- ② ノア
- ③ アブラハム
- ④ ヤコブ
- ⑤ モーセ・前編
- ⑥ モーセ・後編
- ⑦ ダビデ
- ⑧ エレミヤ(預言者たち)

■新約聖書■

- ⑨ メシア・前編
- ⑩ メシア・後編
- ⑪ 使徒たち
- ⑫ 今を生きる私たち

【今日のアウトライン】

0. ふりかえり

I. 十戒・律法の授与

II. 幕屋の建設

回復した神の栄光

III. 荒野の40年

IV. まとめと適用

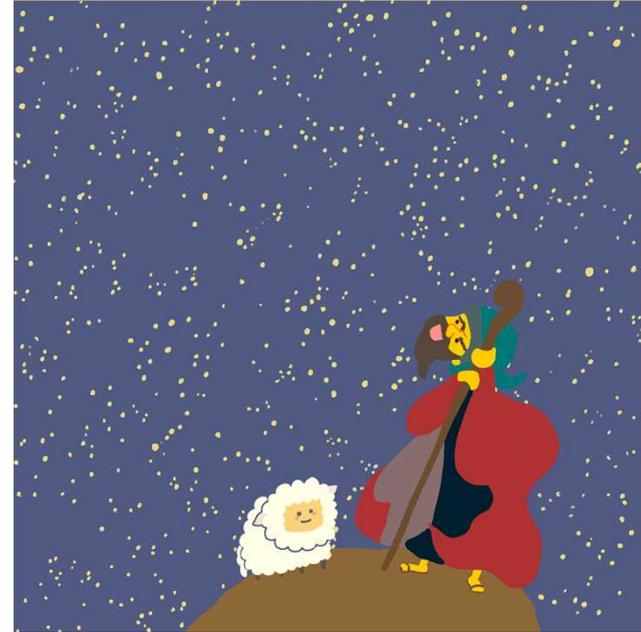
人はどうしたら

変われるのか？



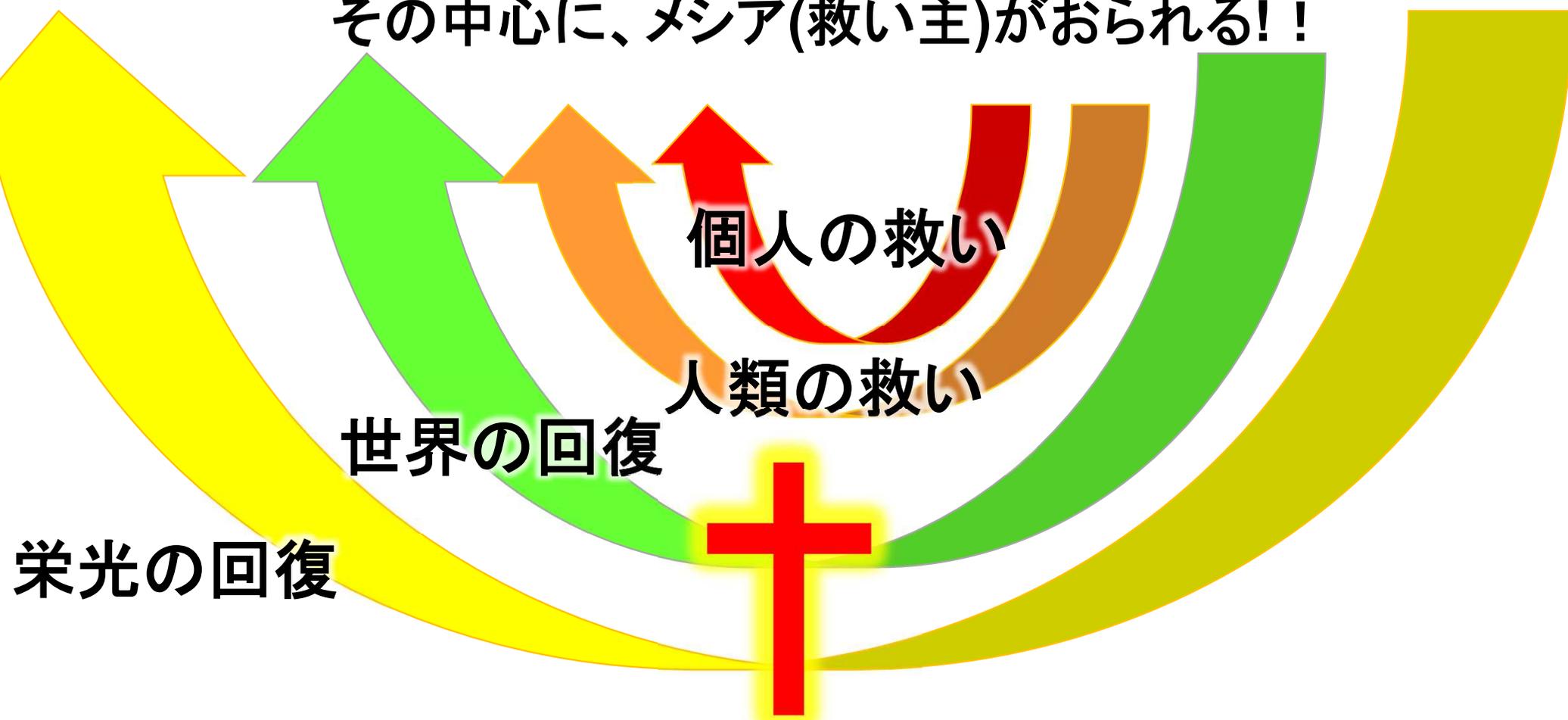


ふりかえり



聖書の最大のテーマは、「神の栄光の回復」

世界に神の栄光が回復される時、すべて回復される。
その中心に、メシア(救い主)がおられる!!





謎解きのカギは？

聖書は、「メシア(救い主)」を
めぐるミステリー!!

メシアとは？

誰か？

いつ現れるのか？

どこで生まれるのか？

何をされるのか？

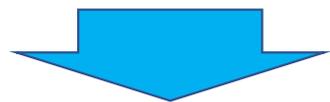
神の約束 = 契約

【創世記11章までに明らかになったこと】

①人類は、たった一つの約束も守れなかった。



②人類は、**良心**によって、世界を正しく治めることはできなかった。



③人類は、**組織**によっても、世界を正しく治められなかった。

人間は、自分の努力で、神との平和を作り出すことはできない!!
人類の希望は、神が約束された女の子孫(メシア)にある!!

神の計画は、アブラハムから動き出した!!

【アブラハム契約とは？】

■聖書全体を貫く、大原則

神の世界回復と人類救済計画の柱

【三つの主な条項】

①子孫の約束

②土地の約束

③祝福(地上の諸民族の祝福)の約束

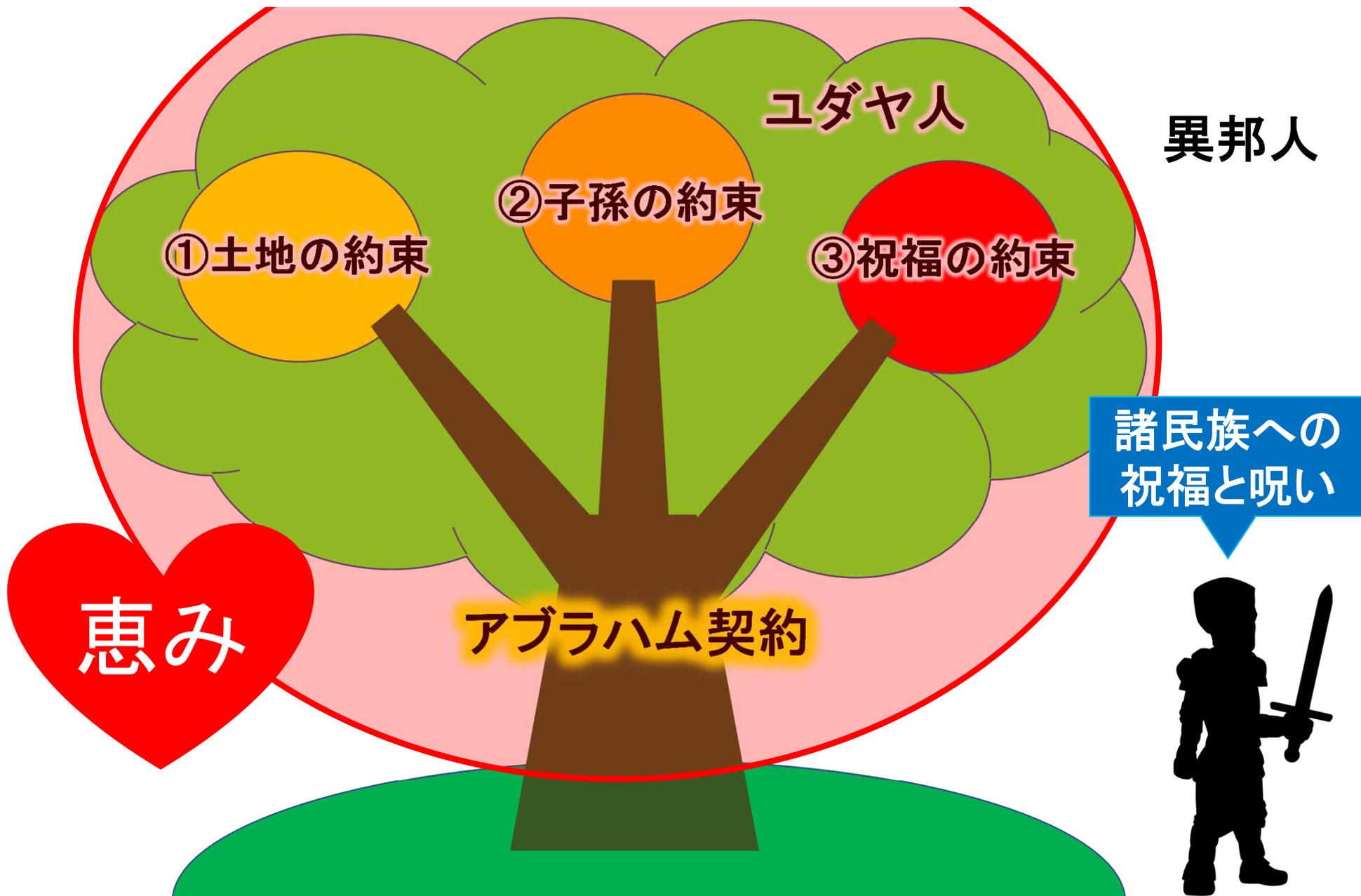
※付帯条項 ...祝福と呪い。イスラエルの生存保証。

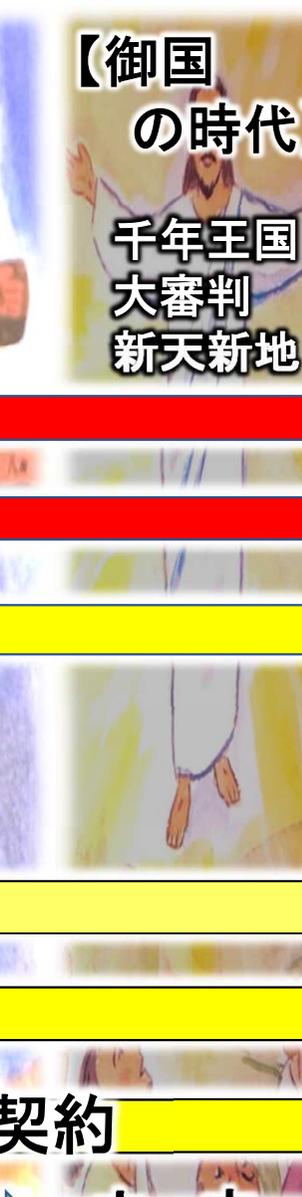
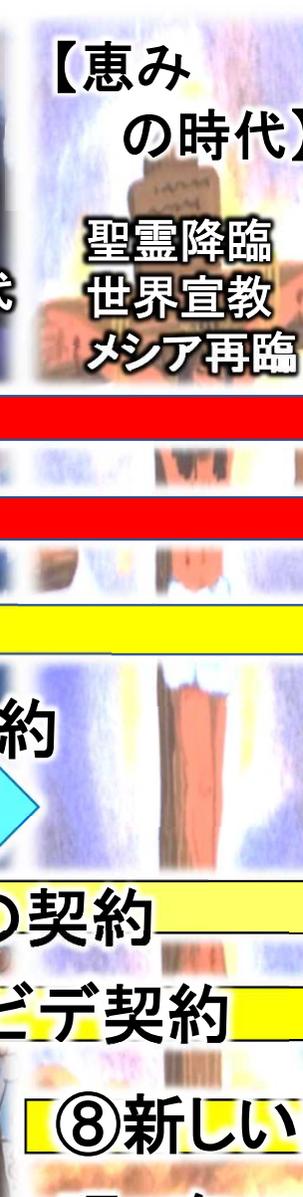
※しるし ...割礼

神の契約が、
アブラハムと子孫を
守り、導く



【アブラハム契約】





【恵みの時代】

【良心の時代】

【人類統治の時代】

【約束の時代】

【律法の時代】

【恵みの時代】

【御国の時代】

天地創造

墮罪
~大洪水

バベルの塔事件

アブラハム
~ヤコブ

イスラエル王国時代
メシア初臨

聖霊降臨
世界宣教
メシア再臨

千年王国
大審判
新天新地

①エデン契約

②アダム契約

③ノア契約

④アブラハム契約

⑤モーセ契約

⑥土地の契約

⑦ダビデ契約

⑧新しい契約

聖書を貫く
七つの時代と
八つの契約

過去

現在

未来

【恵みの時代】
天地創造

【良心の時代】
墮罪
~大洪水

【人類統治の時代】
バベルの塔事件

【約束の時代】
アブラハム
~ヤコブ

【律法の時代】
イスラエル
王国時代
メシア初臨

【恵みの時代】
聖霊降臨
世界宣教
メシア再臨

【御国の時代】
千年王国
大審判
新天新地

①エデン契約

②アダム契約

③ノア契約

④アブラハム契約

⑤モーセ契約

⑥土地の契約

⑦ダビデ契約

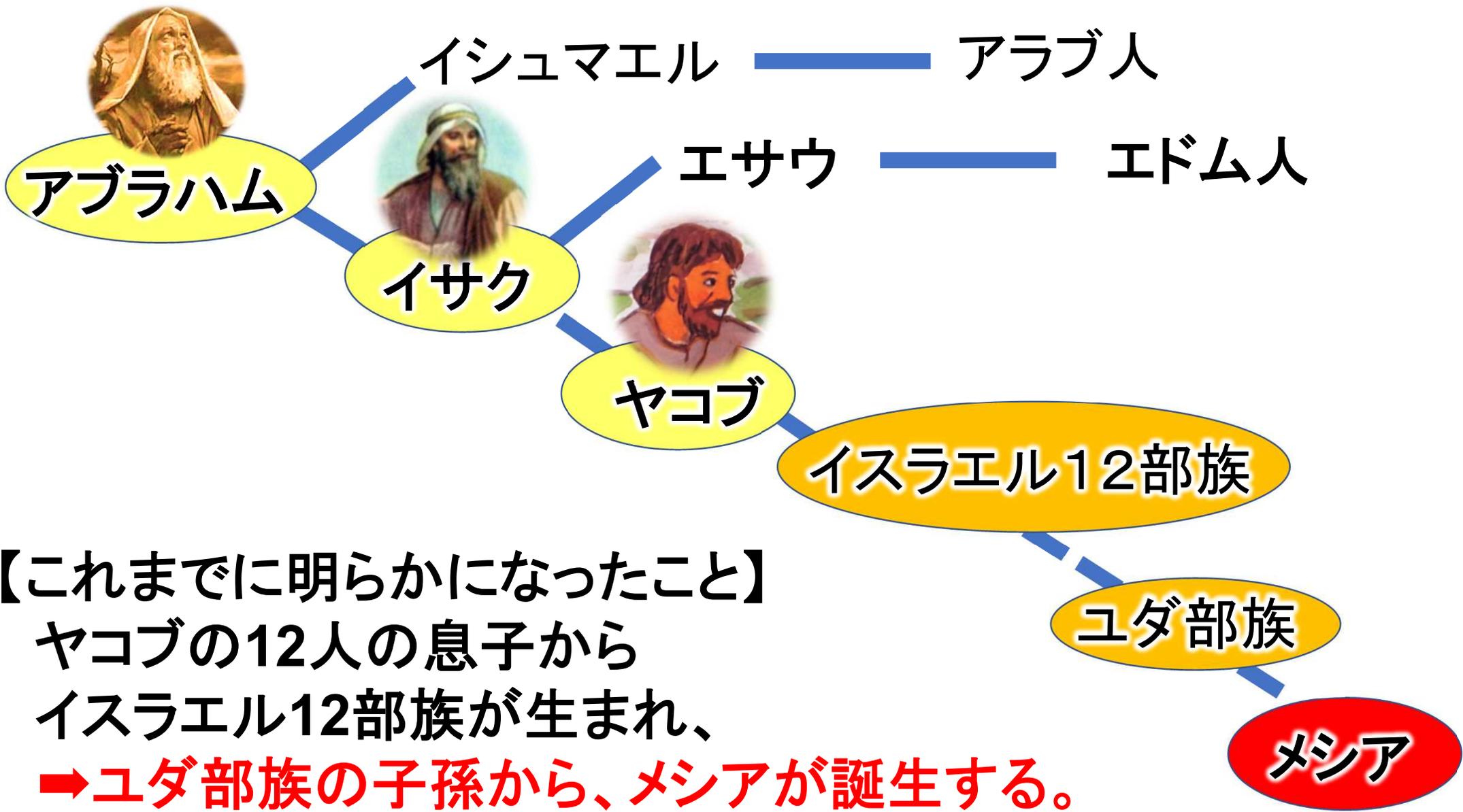
⑧新しい契約

神の約束が、人類と世界の歴史を導く!!

過去

現在

未来

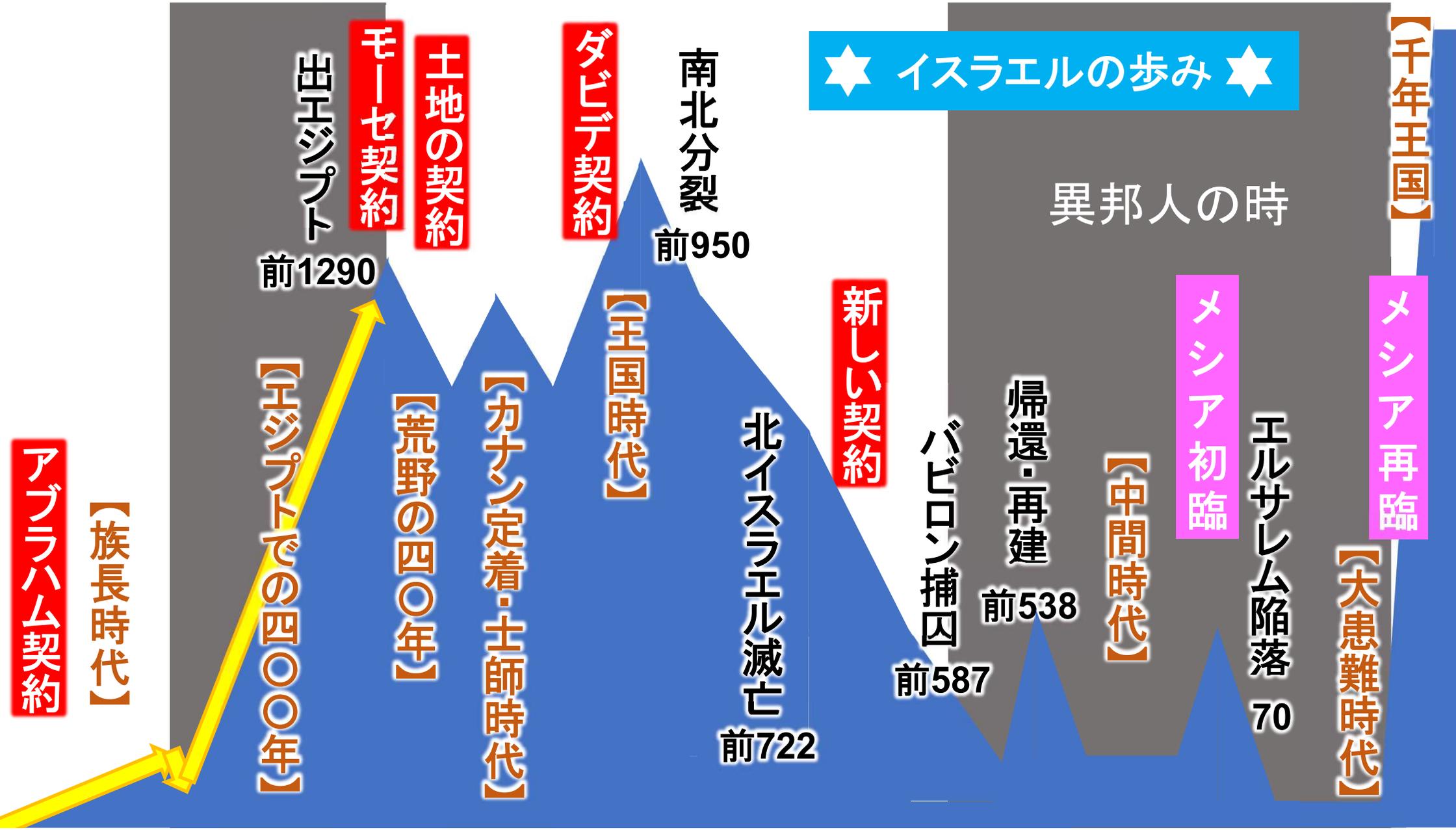


【これまでに明らかになったこと】

ヤコブの12人の息子から
イスラエル12部族が生まれ、

➡ユダ部族の子孫から、メシアが誕生する。

★ イスラエルの歩み ★



異邦人の時

アブラハム契約

【族長時代】

【エジプトでの四〇〇年】

【荒野の四〇年】

【カナン定着・士師時代】

【王国時代】

北イスラエル滅亡

新しい契約

バビロン捕囚

【中間時代】

メシア初臨

エルサレム陥落

【大患難時代】

メシア再臨

【千年王国】

0～40歳

40～80歳

80～120歳

奴隸の子として誕生

王の子として成長

逃亡者に
40才

ミディアン人の娘ツッポラと結婚

荒野での羊飼生活

召命 80才

十の災い

出エジプト

モーセ契約

民の反抗

荒野の四〇年

土地の契約

召天

【モーセの生涯】

I . 十戒·律法授与 (出15~24章)

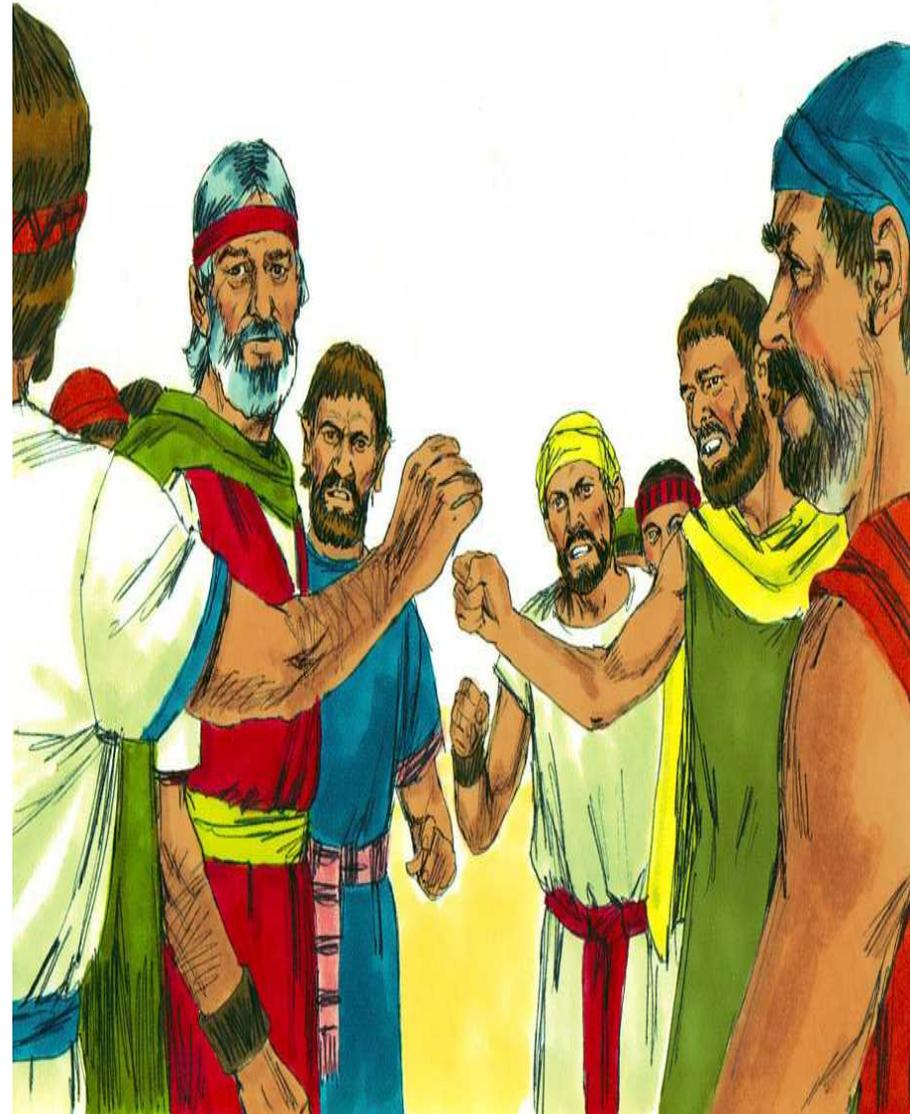


【イスラエルの民の不満】 出15～18章

- 劇的なエジプト脱出の数日後には、民は、水がないと不平を言った。
- 荒野を旅する中で、肉がない、パンがないと、民の不満は募っていく。

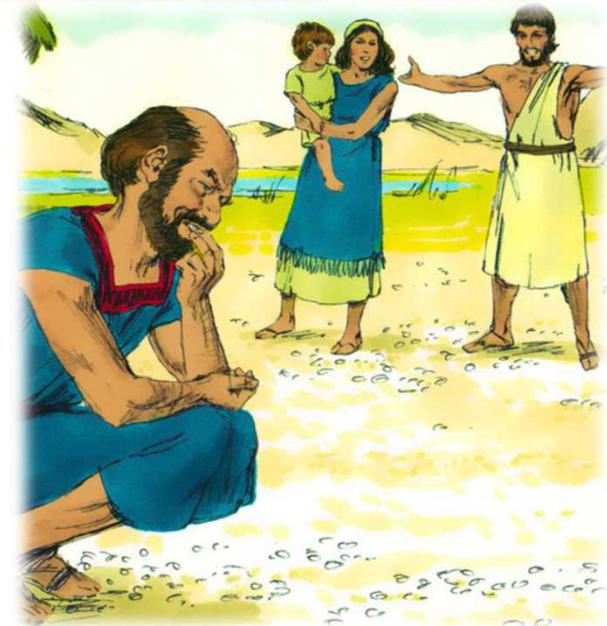
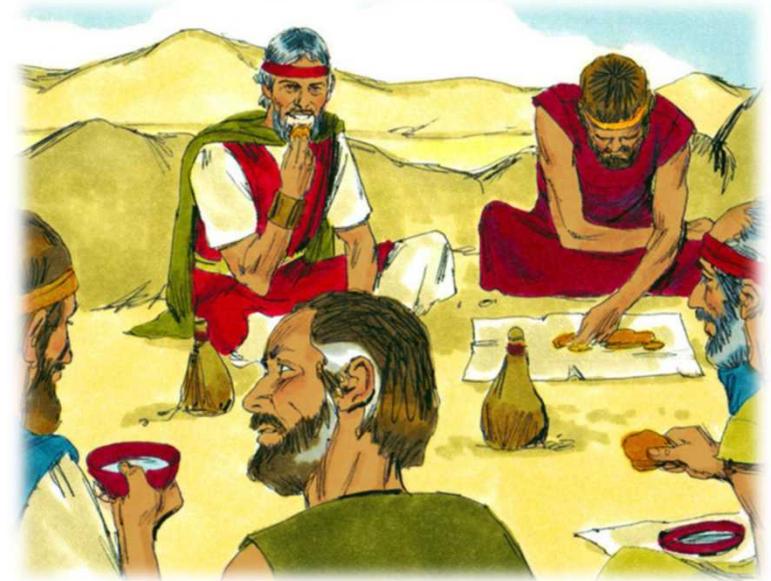
【民のつぶやき】 出16:2～3

「エジプトの地で、肉なべのそばにすわり、パンを満ち足りるまで食べていたときに、私たちは【主】の手にかかって死んでいたらよかったのに。」



【民の不満と主の憐れみ】 出15～18章

- しかし主は、イスラエルに水を与え、肉を飽きるまで食べさせ、さらには、天からのパン、マナを降らせた。
- イスラエルが荒野をさまよった40年間、マナは、尽きることがなかった。



【出エジプト記6:14～15】

その一面の露が上がると、見よ、荒野の面には、地に降りた白い霜のような細かいもの、うろこのような細かいものがあった。

【シナイ半島の荒野の旅を経て】

- 葦の海を渡り、エジプトを脱出したイスラエルは、シナイの荒野へ。
- まもなく、民の不満が噴出。ことあるごとに、つぶやきが繰り返された。
- 神は、天からパンを与え、岩から水を湧き出させ、民を養った。
- ミデヤン人の舅イテロは、掟と定めが民には必要だとモーセに告げた。
- 約3ヶ月の旅を経て、シナイ山へ。



いよいよ律法が授与される!!

【シナイ山に現れた神の栄光】

■ エジプトを出て約2ヶ月後、シナイ山に到着。
裾野に宿営したイスラエルに
主の栄光(シャカイナグローリー)が現れた!!

【出エジプト記19:16~18】

三日目の朝になると、山の上に雷といわず
まと密雲があり、角笛の音が非常に高く鳴り
響いたので、宿営の中の民はみな震え上
がった。モーセは民を、神を迎えるために、宿
営から連れ出した。彼らは山のふもとに立
った。

シナイ山は全山が煙っていた。それは【主】
が火の中であって、山の上に降りて来られた
からである。その煙は、かまどの煙のよう
に立ち上り、全山が激しく震えた。



シャカイナグローリーの
オンパレード!!

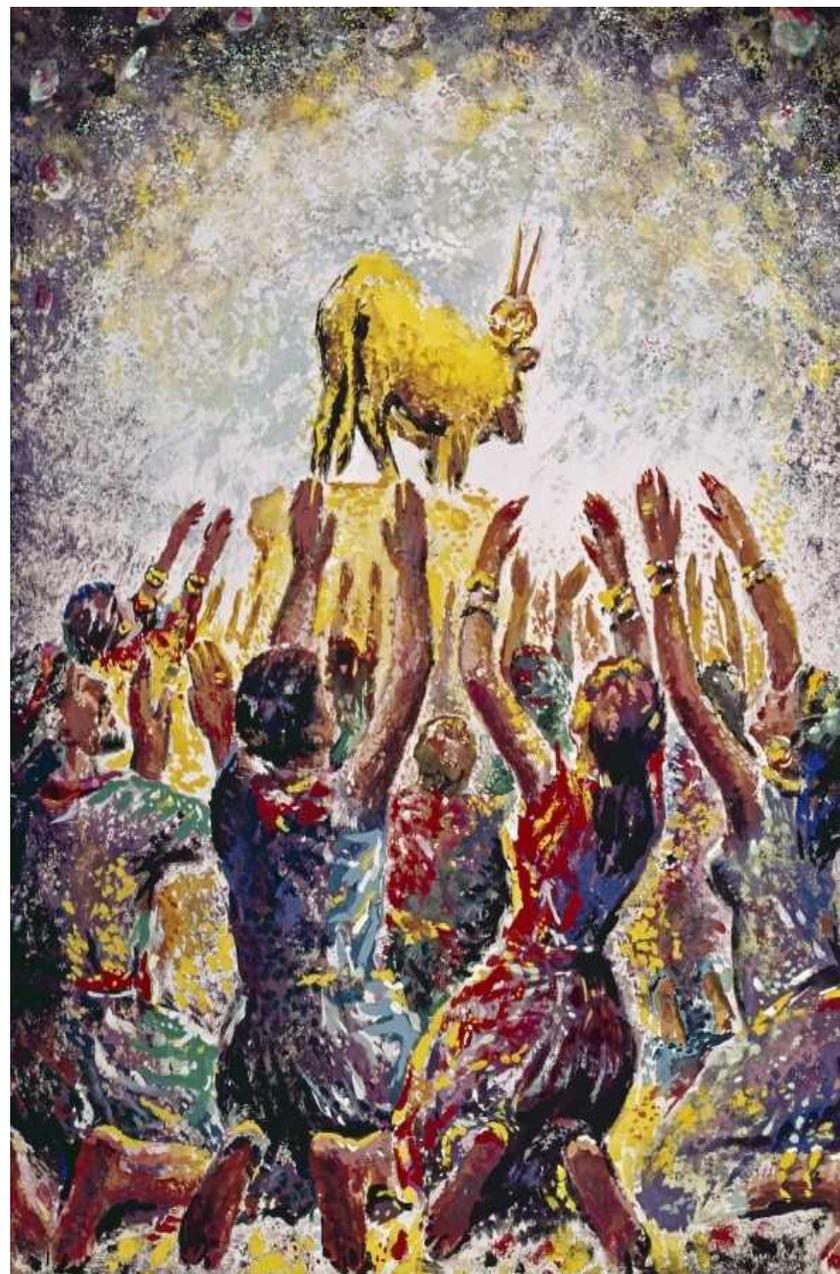
かつてない規模の
神の顕現が!!

【イスラエルの背き】 出32章

■ モーセがシナイ山で神と対面していた時、不安に陥った民は、アロンを脅し、金の子牛の像を造らせ、これをあがめ、乱痴気騒ぎの偶像礼拝を行った。

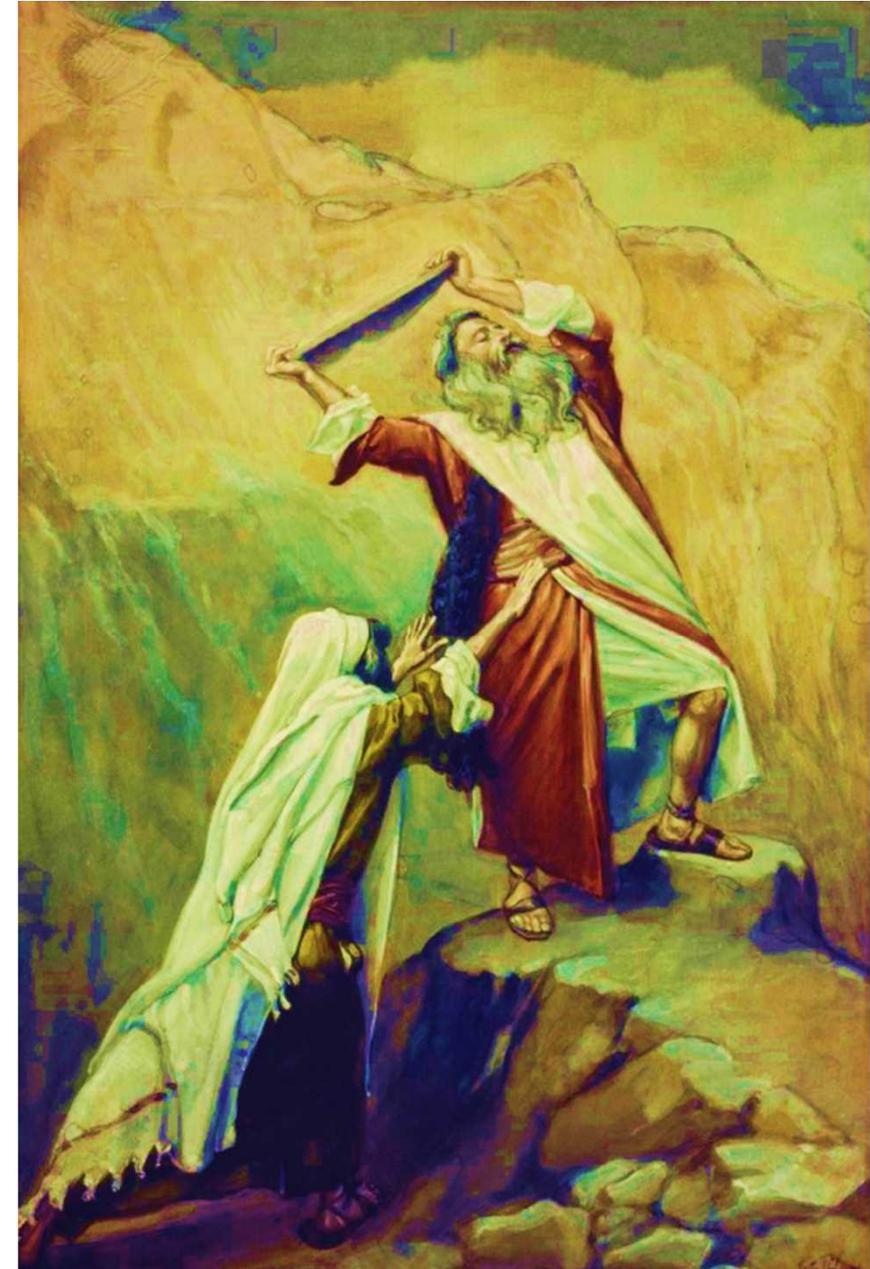
■ 怒る神をモーセは必死でとりなし、首謀者には厳しい裁きが下された。

「そこで、翌日、朝早く彼らは全焼のいけにえをささげ、和解のいけにえを供えた。そして、民はすわっては、飲み食いし、立っては、戯れた。」 出32:6



【律法の授与・再授与】

- 民の背きに怒ったモーセによって十戒の石版は、たたき割られた!!
- しかし、民が悔い改めた後、シナイ山に上ったモーセに、再度、十戒の板と律法が授けられた。
- 全部で613項目からなる律法の中心が、神の指によって石版に記された「十戒」



【十戒】 ユダヤ人による伝統的理解

- ①わたしは、主(ヤハウエ)である。
- ②他の神を拝むな。偶像礼拝を行うな。
- ③神の御名をみだりに唱えるな。
- ④安息日を覚え、聖なる日とせよ。
- ⑤両親を敬え。
- ⑥殺してはならない。
- ⑦姦淫してはならない。
- ⑧盗んではならない。
- ⑨偽りの証言をしてはならない。
- ⑩隣人のものを欲しがらな。



【モーセの律法 十戒とは？】

★モーセの律法(モーセ契約・シナイ契約)

- ・シナイ山で、イスラエルと結ばれた契約
- ・「十戒」がその中心 ...全部で613の条項
(出20:1～申28:68)

★モーセの律法の七つの特徴

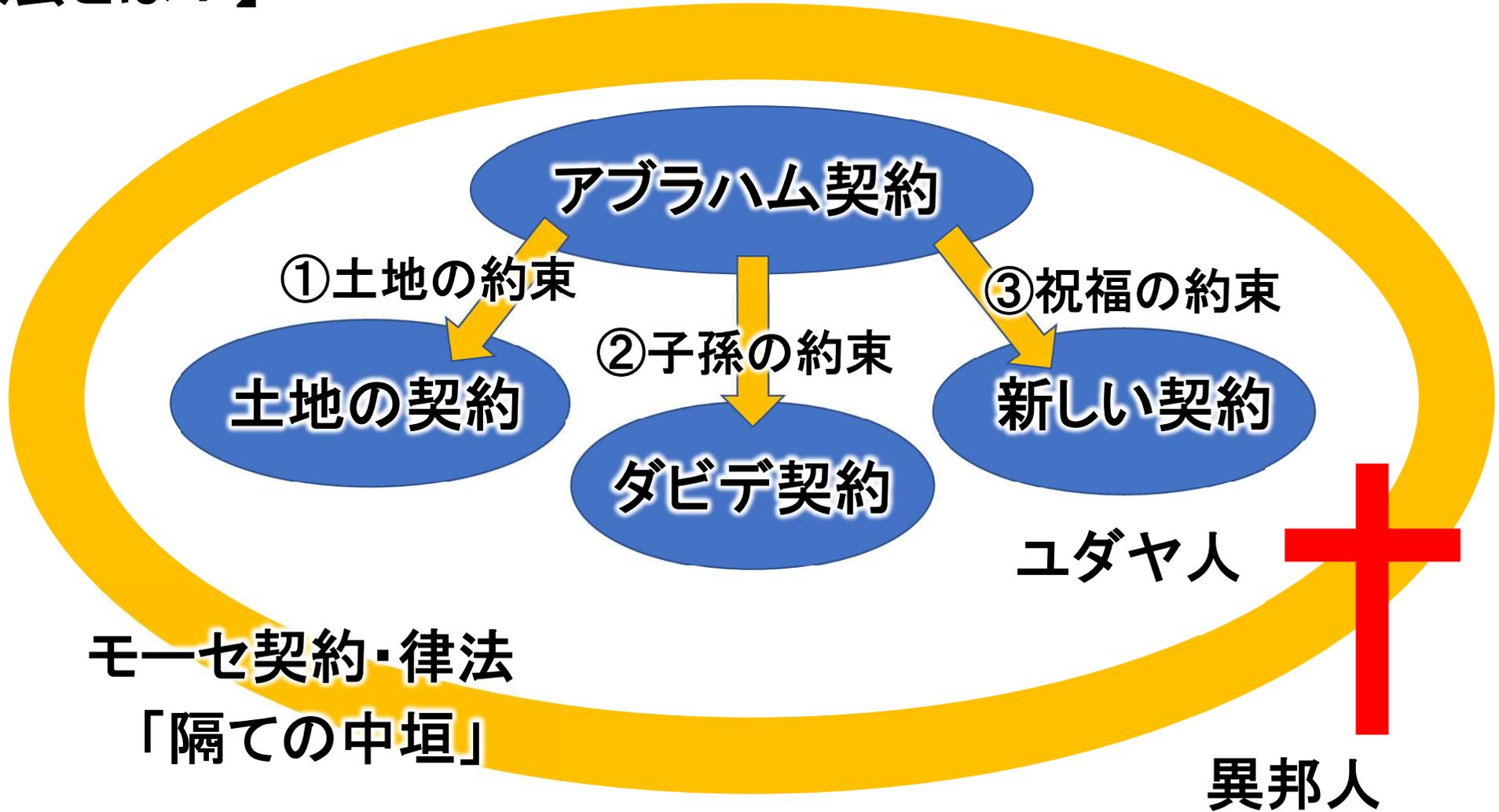
- ①救いの方法ではない。
- ②神が聖であることを示す。
- ③旧約時代の聖徒たちの行動基準である。
- ④人の罪を示す
- ⑤人にもっと罪をおかさせる力となる。
- ⑥人を信仰へと導く
- ⑦今現在は、すでに役目を終えた。



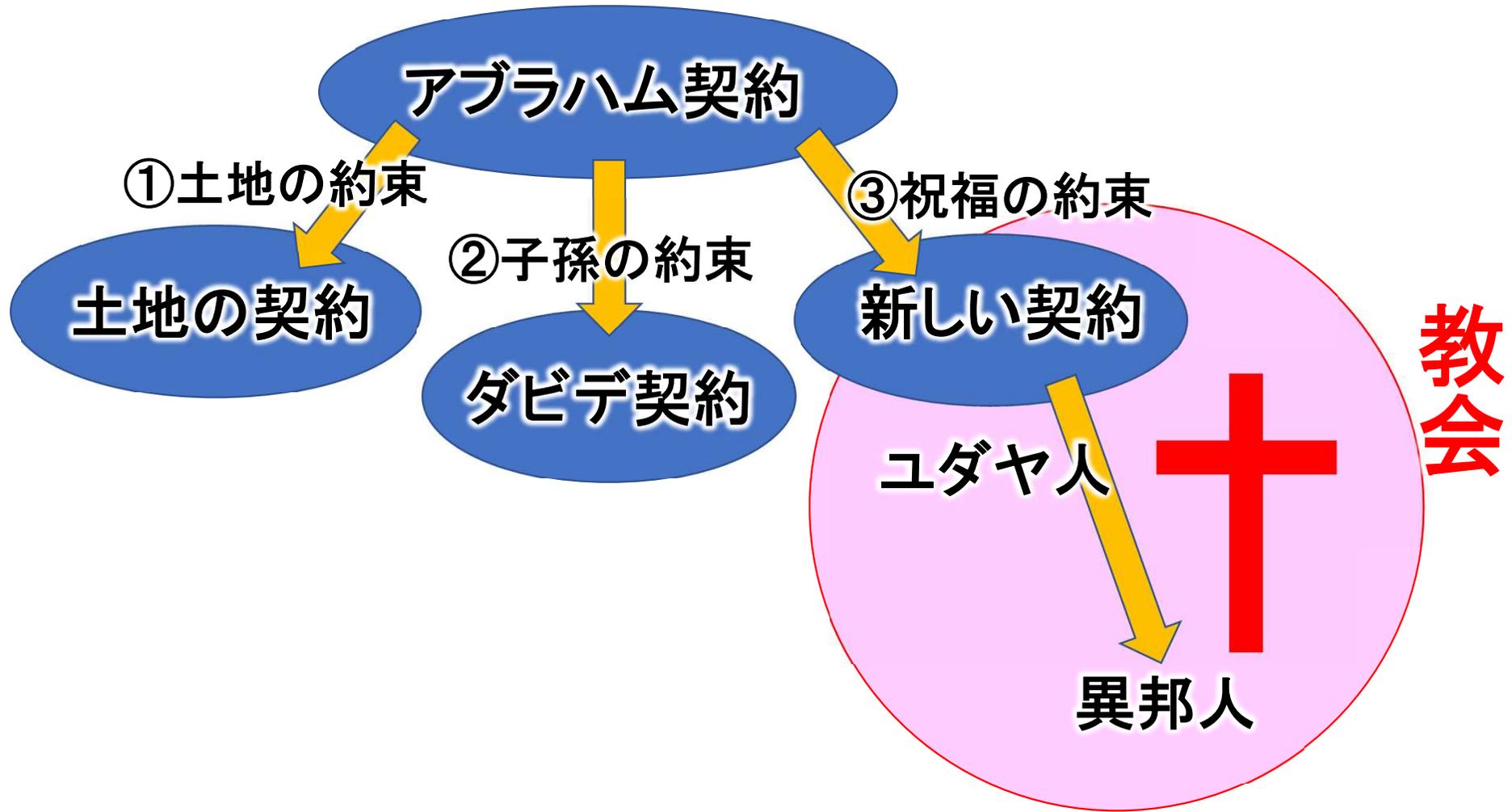
律法は、イスラエルを導く、飴と鞭

罪を思い知らせ、救い主へ導く

【教会とは？】



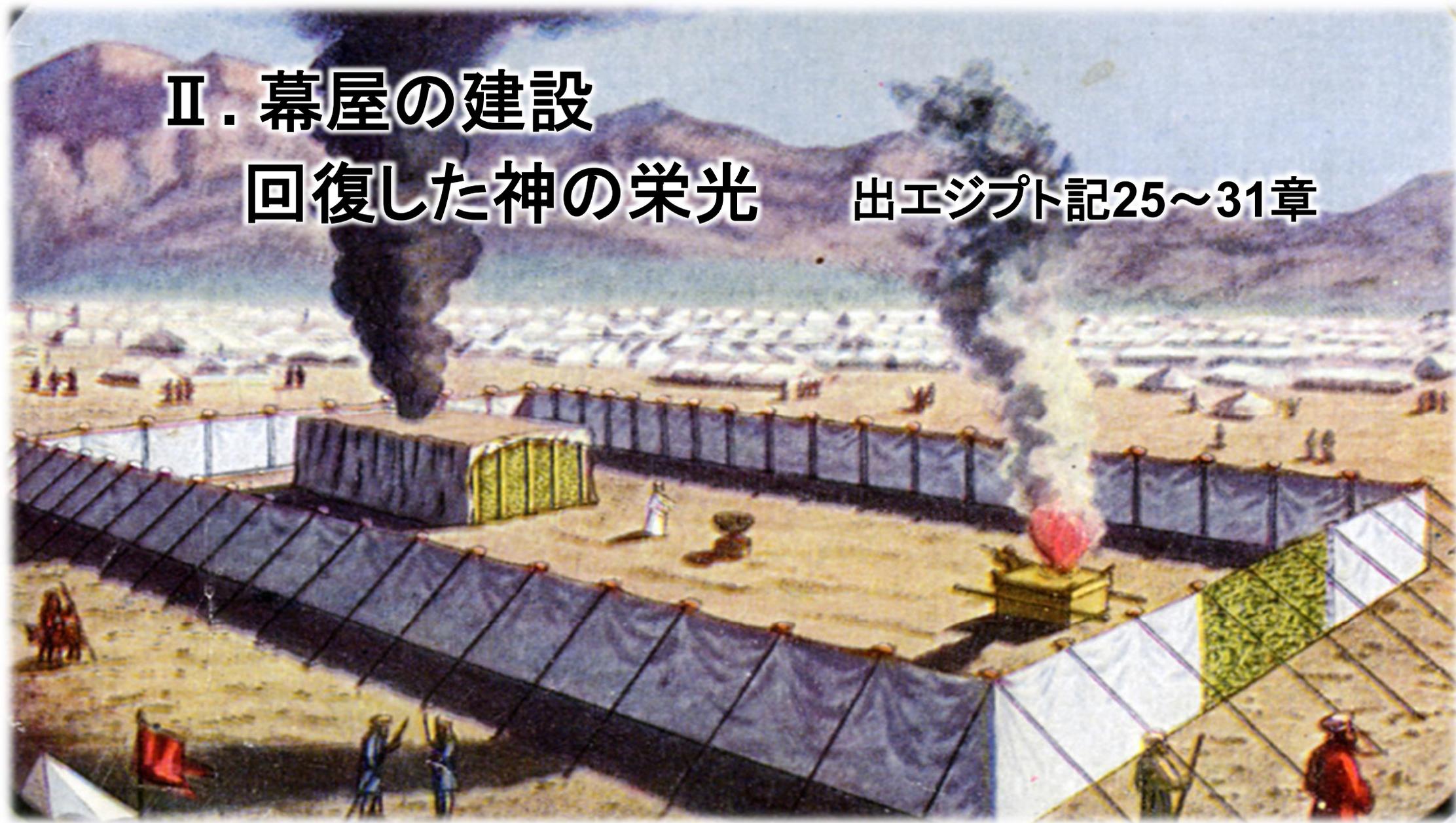
【教会とは？】



Ⅱ. 幕屋の建設

回復した神の栄光

出エジプト記25～31章



【幕屋とは？】

■ 神はイスラエルに幕屋の建設を命じた。

■ 幕屋は、移動式のテントの神殿。

神が臨在されるところ。

■ 出エジプト記の半分 ➡ 律法の記述。

3分の1以上 ➡ 幕屋の記述。

■ 出エジプト記で最も重要なのは、幕屋。

幕屋に、シャカイナグローリーが宿る。

「出25:8 彼らがわたしのために聖所を造るなら、わたしは彼らの中に住む。」



【幕屋の庭】 出27章

【北】

【西】

【東】



【南】

縦(東西)44m × 横(南北)22m 約970m² 約300坪

【幕屋内部】 出26章 p141

縦13,3m

× 横4,4m

× 高さ4,4m

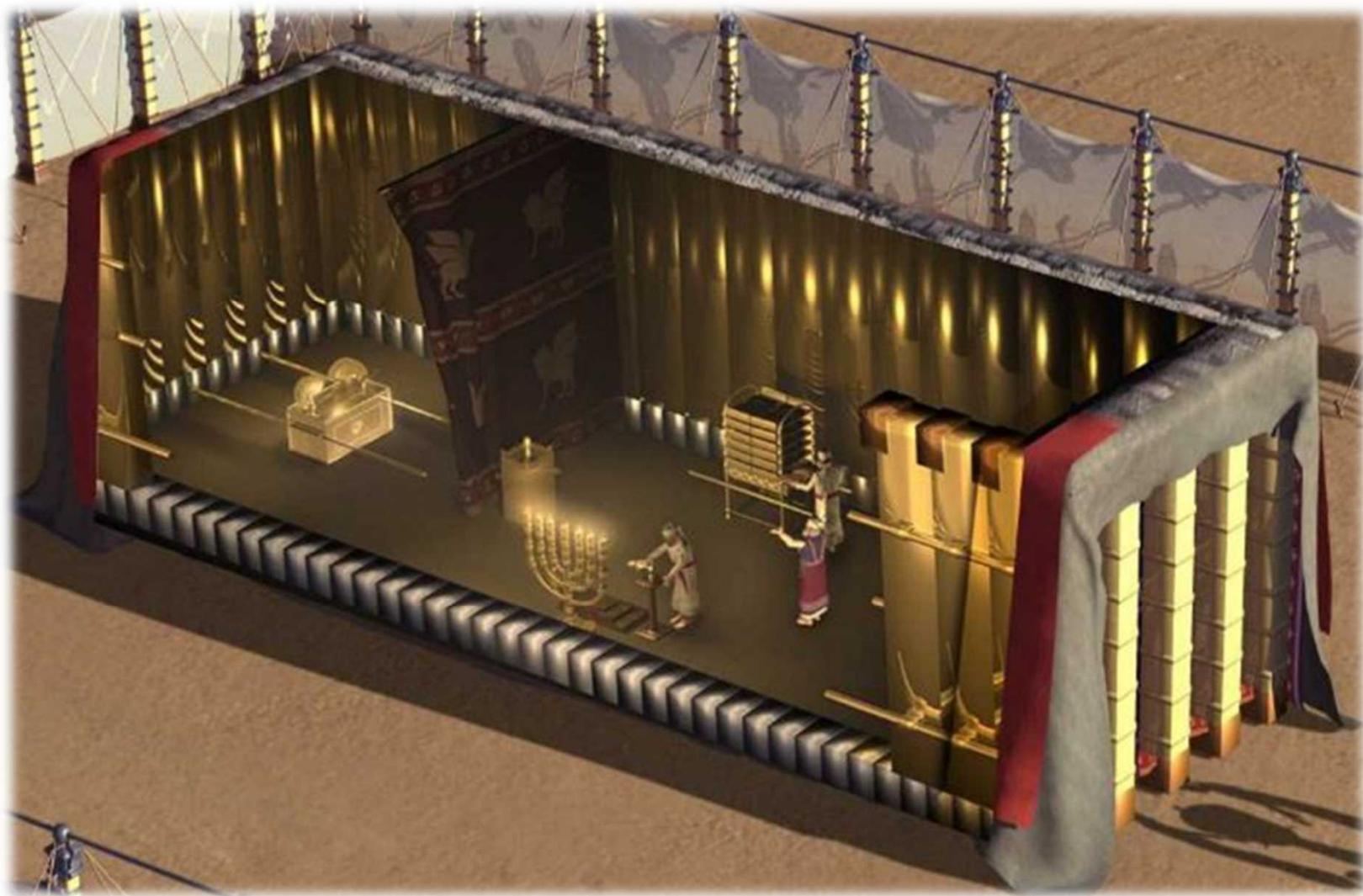
17,5坪 36畳

※聖所 24畳

※至聖所 12畳

(縦横高さ

4.4mの立方体)

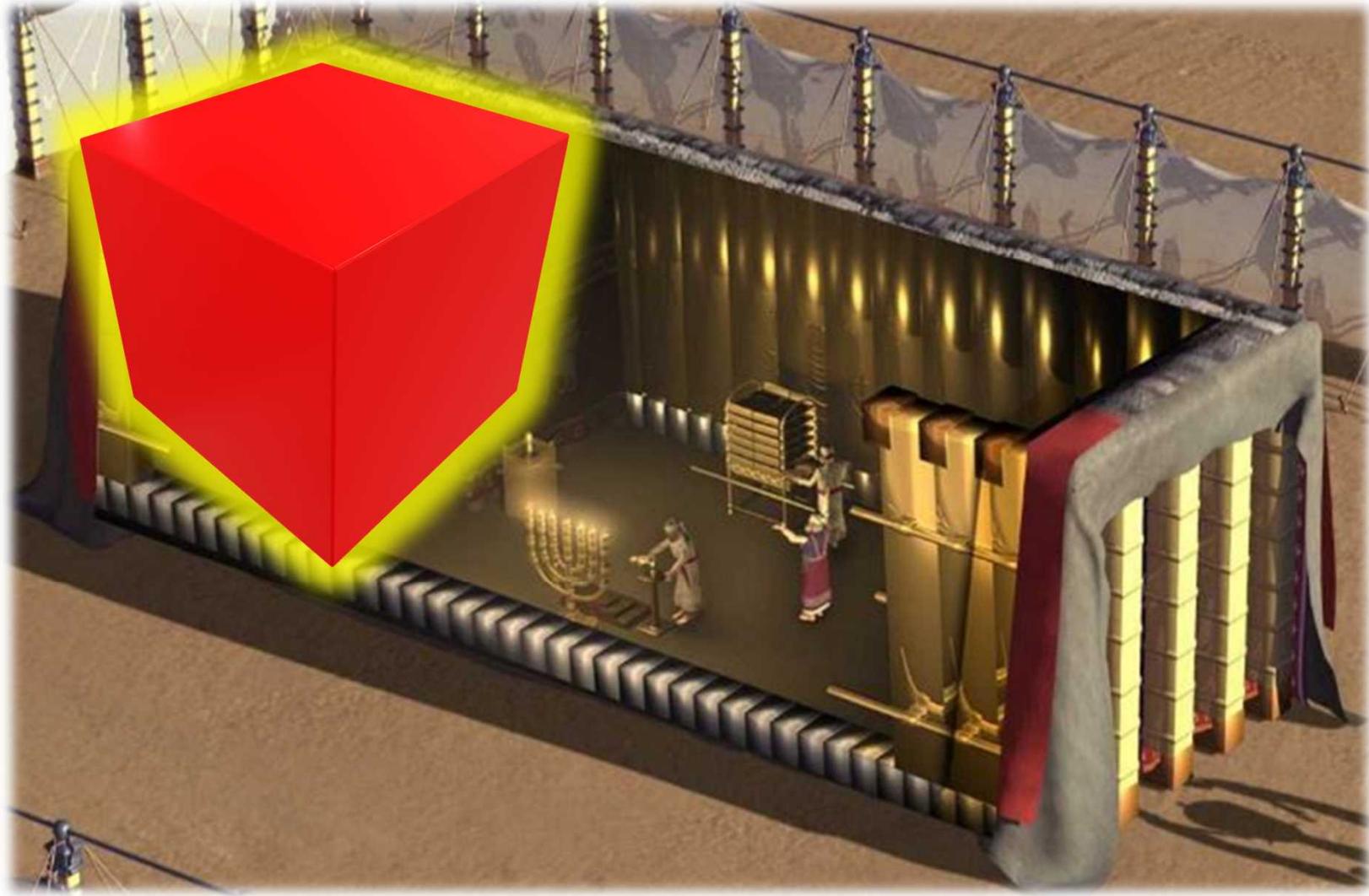


【幕屋内部】 出26章

至聖所は、
天の都エルサレム
の型。

月ほどの大きさの
巨大な立方体。

神の計画の
完成となる、
新天新地の時代、
天のエルサレムは
地上に降り立つ。
(黙示録21～22章)



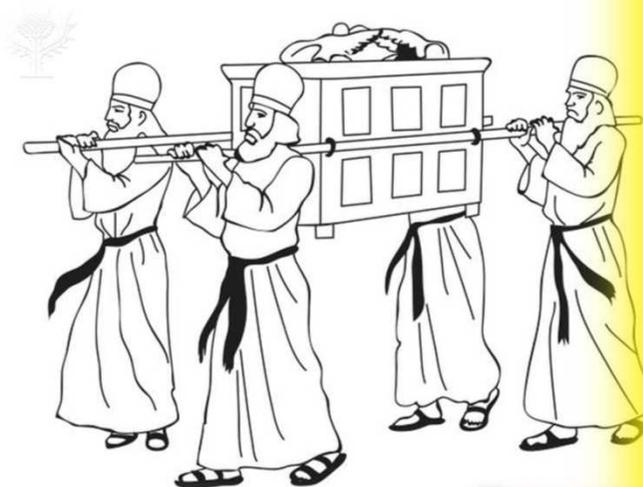
【契約の箱】 出25:10～22

■ 縦113cm × 横68cm × 高さ45cm
アカシア材＋純金で覆う

■ 最も重要な祭具。

■ 幕屋の奥、至聖所に安置され、
贖いの蓋のケルビム(天使像)の間に
シャカイナグローリーが宿った。

■ 中身は、①十戒の石版2枚
②アロンの杖
③マナの壺



【悔い改めた民の献げ物】 出35章,36章

■ 金の子牛事件の後、

悔い改めた民は、喜び、心から献げ物をした。

【出エジプト記35:20、36:6】

「感動した者と、心から進んでする者とはみな、
会見の天幕の仕事のため、また、そのすべての
作業のため、また、聖なる装束のために、
【主】への奉納物を持って来た。

...それでモーセは命じて、宿営中にふれさせて
言った。「男も女も、もはや聖所の奉納物の
ための仕事をしないように。」

こうして、民は持つて来ることをやめた。

エジプトから得た贈り物が
幕屋建設の材料に!!



【幕屋の組み立て】 出40:16～33

第一の月の一日。

イスラエルがエジプトを出て1年後。
建設を初めて半年後。

神が命じられた通り、幕屋が完成した。

「こうして、モーセは仕事を終えた」

出40:33













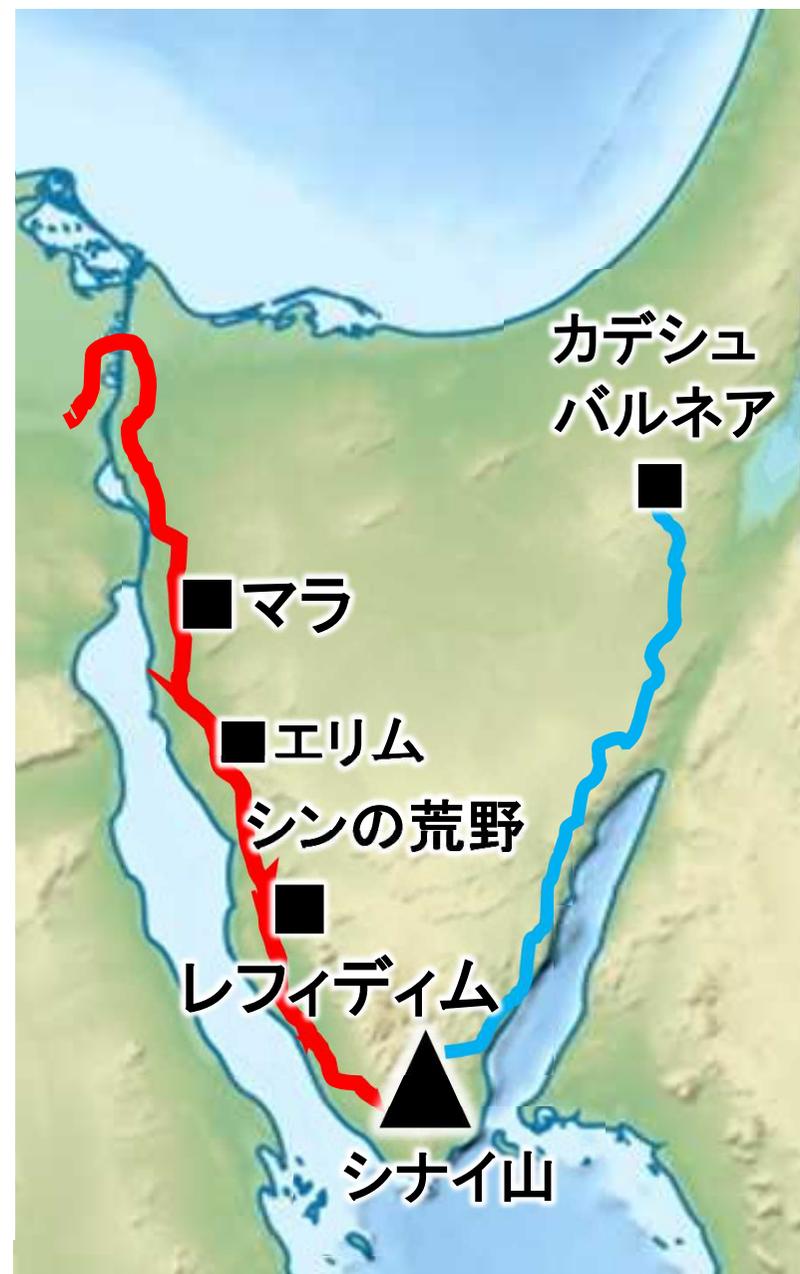
Ⅲ. 荒野の40年

民数記～申命記



【約束の地へ】

- イスラエルは、シナイ山に滞在した1年間に、律法を学び、幕屋を建設した。
- そしていよいよ、約束の地に向けて旅立ったのだが...
- 民の不平は続出し、激しくなる一方。兄アロンと姉ミリアムまでもが、モーセに逆らったこともあった!!



【偵察隊の報告】 民数記13:27～30

- 代表12人が、偵察隊として派遣された。
- 偵察隊は、約束の地を南北に縦断し、土地の豊かな産物を抱えて帰還した。

「私たちは、あなたがお遣わしになった地に行きました。そこにはまことに乳と蜜が流れています。これがそのくだものです。」

しかし、その地に住む民は力強く...
私たちはあの民のところに攻め上れない。
あの民は私たちより強いから。」



【恐れおののくイスラエル】 民数記13～14章

- 偵察隊の中のヨシュアとカレブの二人だけは、約束の土地を必ず勝ち取れると訴えた。
- しかし、イスラエルの民は、恐れおののき、モーセに怒りを爆発させた!!

「私たちは、エジプトの地で死んでいたらよかったのに。

できれば、この荒野で死んだほうがまだ。そして互いに言った。「さあ、私たちは、ひとりのかしらを立ててエジプトに帰ろう。」



【神の裁き】 民数記14章

- 反逆の民に、神の激しい怒りが臨んだ。
- モーセの必死の祈りにより、滅亡は免れたがヨシュアとカレブ以外の同世代のイスラエルは、誰も約束の地には入られなくなってしまった。

【民数記14:29】

この荒野であなたがたは死体となって倒れる。
わたしにつぶやいた者で、二十歳以上の
登録され数えられた者たちはみな倒れて死ぬ。



【コラの反逆】 民16:31～33

- この後も民の背きは繰り返された。
- あるときは、レビ族の一人コラが、250人のリーダとともに反逆し、裁かれ、生きたまま大地に飲み込まれた。

「...彼らの下の地面が割れた。

地はその口をあけて、彼らとその家族、またコラに属するすべての者と、すべての持ち物とをのみこんだ。

彼らとすべて彼らに属する者は、生きながら、よみに下り、地は彼らを包んでしまい、彼らは集会の中から滅び去った。」

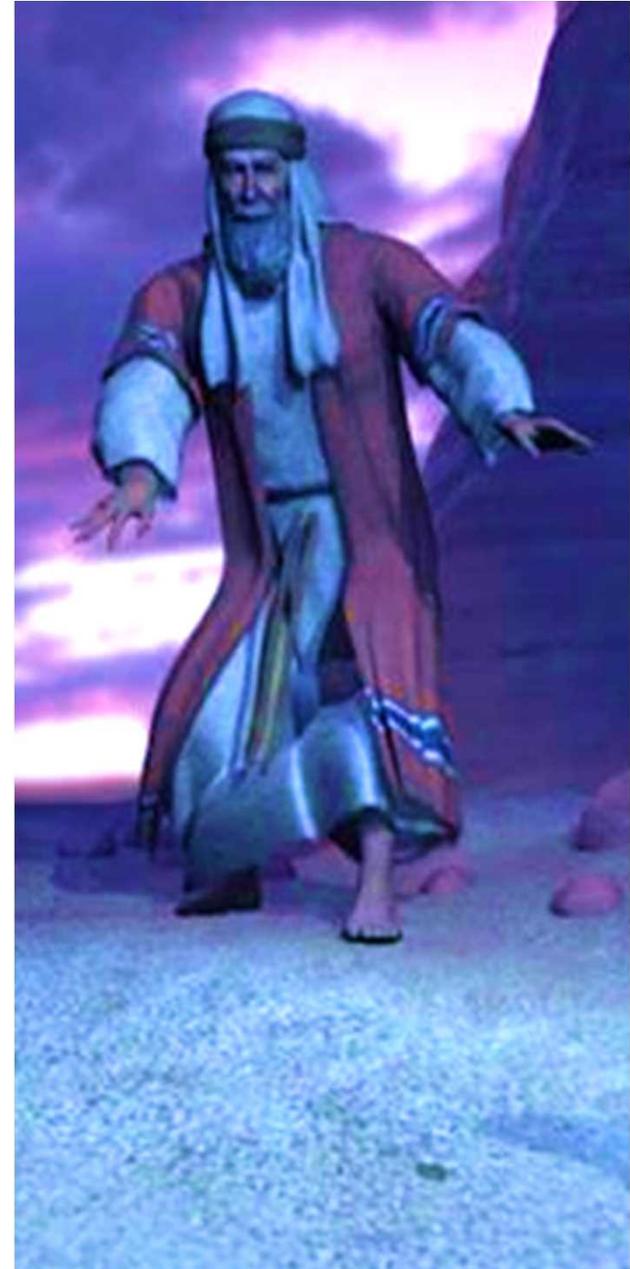


【モーセの失敗】

- 水を飲ませろと騒ぎ立てるイスラエルの前で、激昂したモーセは、「水が出るよう岩に命ぜよ」という神の命令に背き、岩を二度打ちたたいた。
- このためモーセとアロンも、約束の地に入ることを神に禁じられてしまった。

【民数記20:12】

「あなたがたはわたしを信ぜず、わたしをイスラエルの人々の前に聖なる者としなかった。それゆえ、あなたがたは、この集会を、わたしが彼らに与えた地に導き入れることはできない。」



【新たに結ばれる、土地の契約】 申命記29:1~3

■40年の荒野の放浪が過ぎた頃、

主は、新たに一つの契約を結ばれた。

➡律法(モーセ契約)とは別の「**土地の契約**」。

【土地の契約の預言の内容】

- ①イスラエルは神に背き、約束の地を追われる。
- ②やがて、再び約束の地に集められる。
- ③イスラエルは、約束の地を完全に所有する。

※**土地の占有権は失うが、所有権は不変**。

神がアブラハムと結ばれた契約のゆえに。





土地の契約

ダビデ契約

新しい契約

②子孫の約束

①土地の約束

③祝福の約束

アブラハム契約

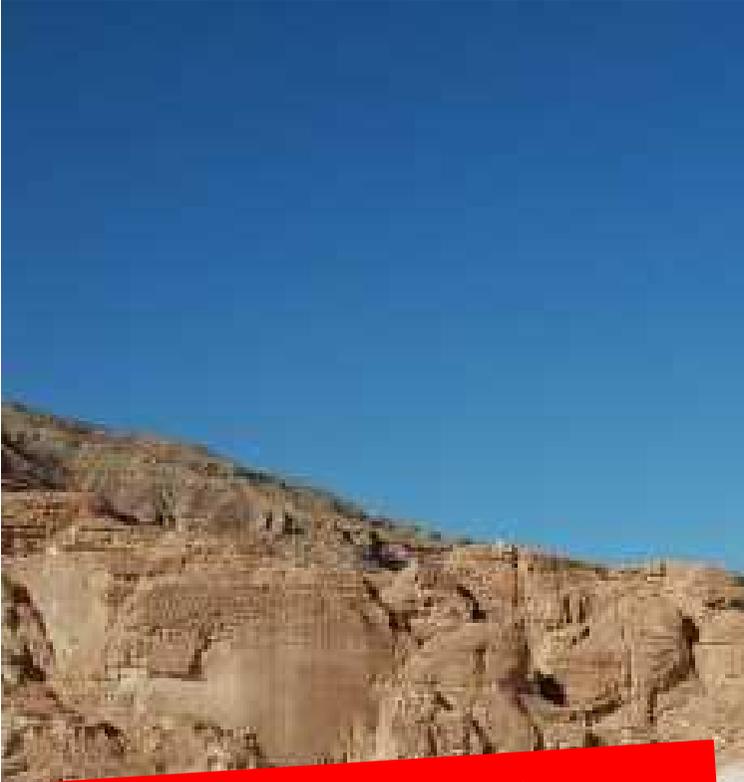
土地の契約は、
アブラハム契約の
土地の約束の発展版!!

【荒野の40年を守られた民】 申命記29:5～6

■40年間、民の服も靴も古くならなかった。
神が、民を守られた「しるし」だった。

「29:5 私は、四十年の間、あなたがたに荒野を行かせたが、あなたがたが身に着けている着物はすり切れず、その足のくつもすり切れなかった。

29:6 あなたがたはパンも食べず、また、ぶどう酒も強い酒も飲まなかった。それは、「わたしが、あなたがたの神、【主】である」と、あなたがたが知るためであった。」



不従順が招いた
荒野の40年。
それでも
イスラエルは守られ、
身をもって、神を知った!!

【イスラエル 荒野の40年】

エジプト

カナン

シナイ

▲ネボ山

■カデシュ・バルネア

□エドム

▲シナイ山

エジプト→カナン
10日間の距離を
40年かかった!!
神に背いたために!!

es Courtesy of MapQuest
OpenStreetMap contributors, CC-BY-SA

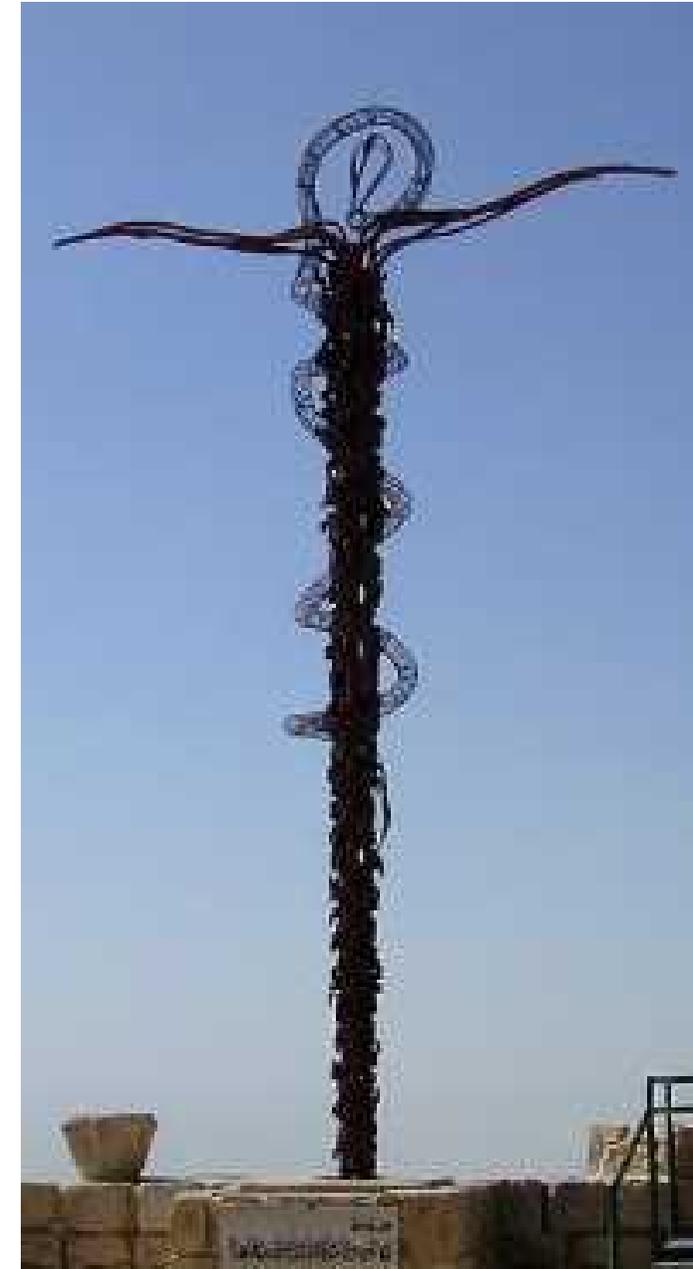
【モーセの死】

モーセは、ネボ山から、約束の土地を見た。

その生涯では適わなかったが、
神の約束は、いつか必ず果たされる。

モーセが、約束の地で祝福を受ける時が来る。

モーセは、神の約束を握りしめて
天に召されていった。





ネボ山からの光景

IV. まとめと適用

人はどうしたら救われ、
変わっていけるのか？



【青銅の蛇】 民21章

■ モーセの失敗直後の出来事。

またもや不平を言う民を、神は蛇によって裁いた。

■ 神の命じたとおり、モーセが青銅で蛇を作ると、
それを見上げた者は救われた。

【民数記21:8～9】

「あなたは燃える蛇を作り、それを旗ざおの上につけよ。すべてかまれた者は、それを仰ぎ見れば、生きる。」

モーセは一つの青銅の蛇を作り、それを旗ざおの上につけた。もし蛇が人をかんでも、その者が青銅の蛇を仰ぎ見ると、生きた。

青銅の蛇は、十字架の
キリストの型・影



【律法が教えていること】

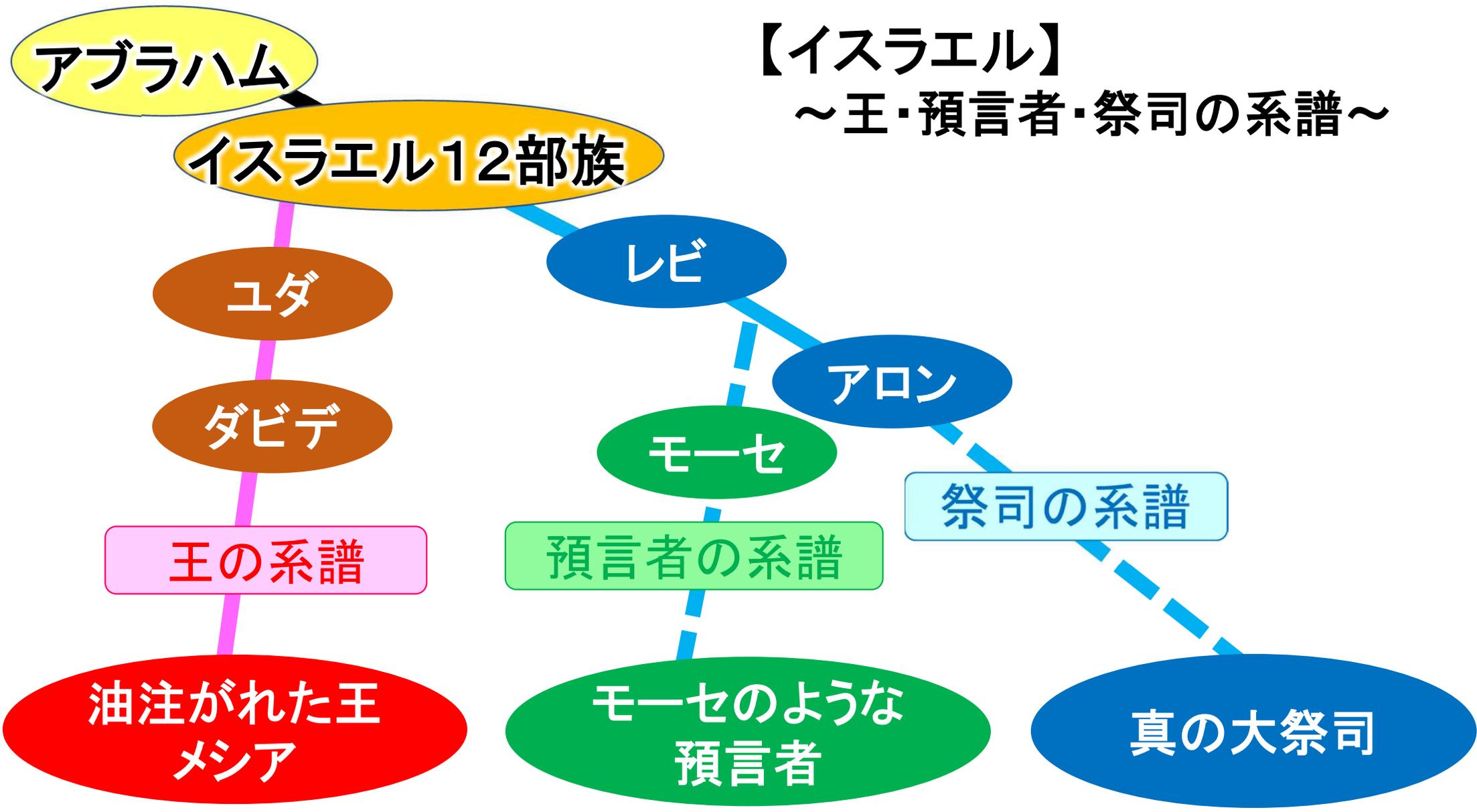
- イスラエルは、神の律法を守り切れなかった。
- 人には、正しいことを成し遂げる力がない。
- モーセに、神は、メシアの登場を予告された。
- 律法の最大の目的は、メシアに導くこと。
- メシアは、人を滅びから贖い、信仰を成長させ、永遠の神の王国へと導く。

【申18:18】

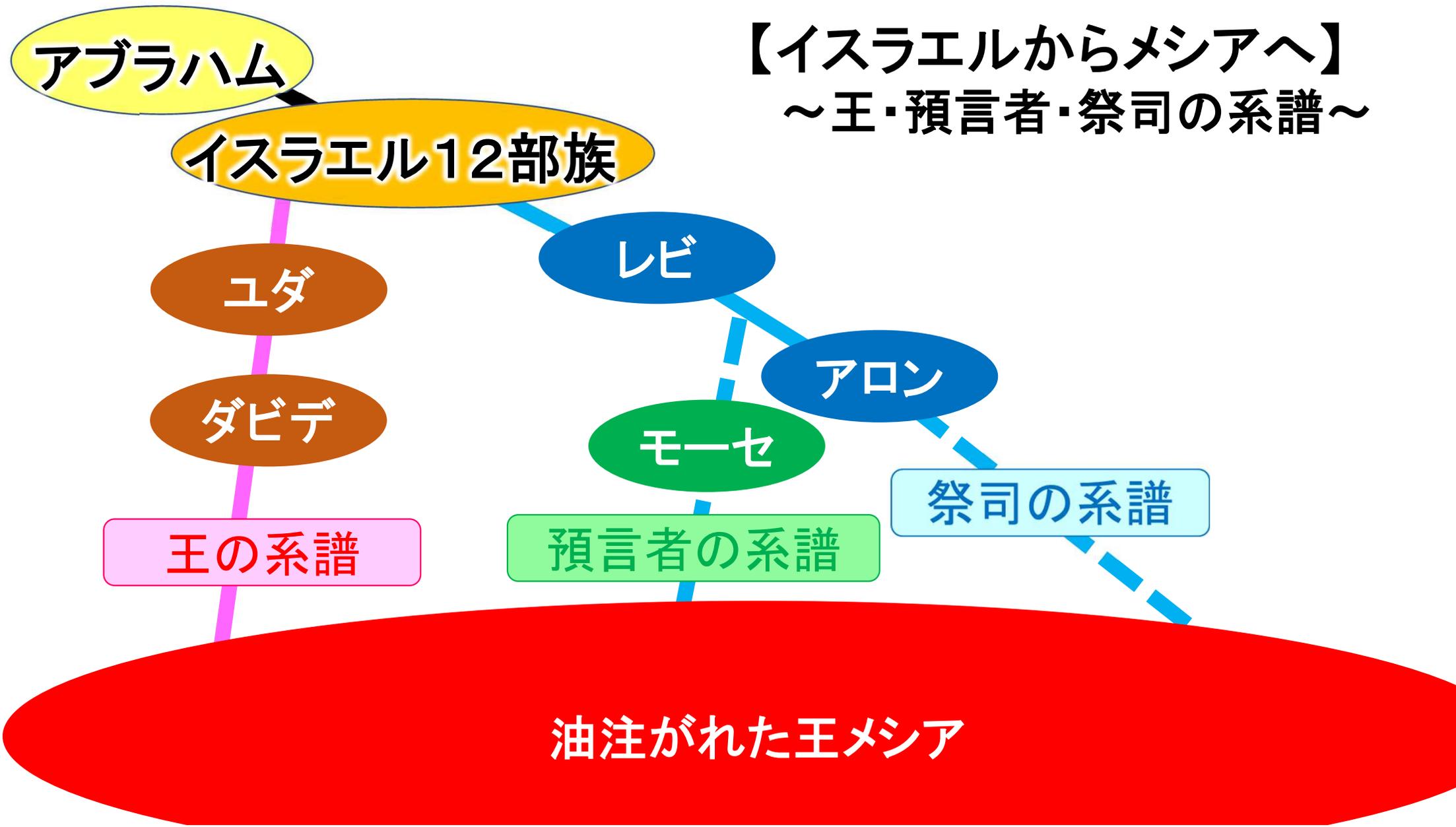
わたしは彼らの同胞のうちから、彼らのために
あなたのようなひとりの預言者を起こそう。
わたしは彼の口にわたしのことばを授けよう。
彼は、わたしが命じることをみな、彼らに告げる。



【イスラエル】
～王・預言者・祭司の系譜～

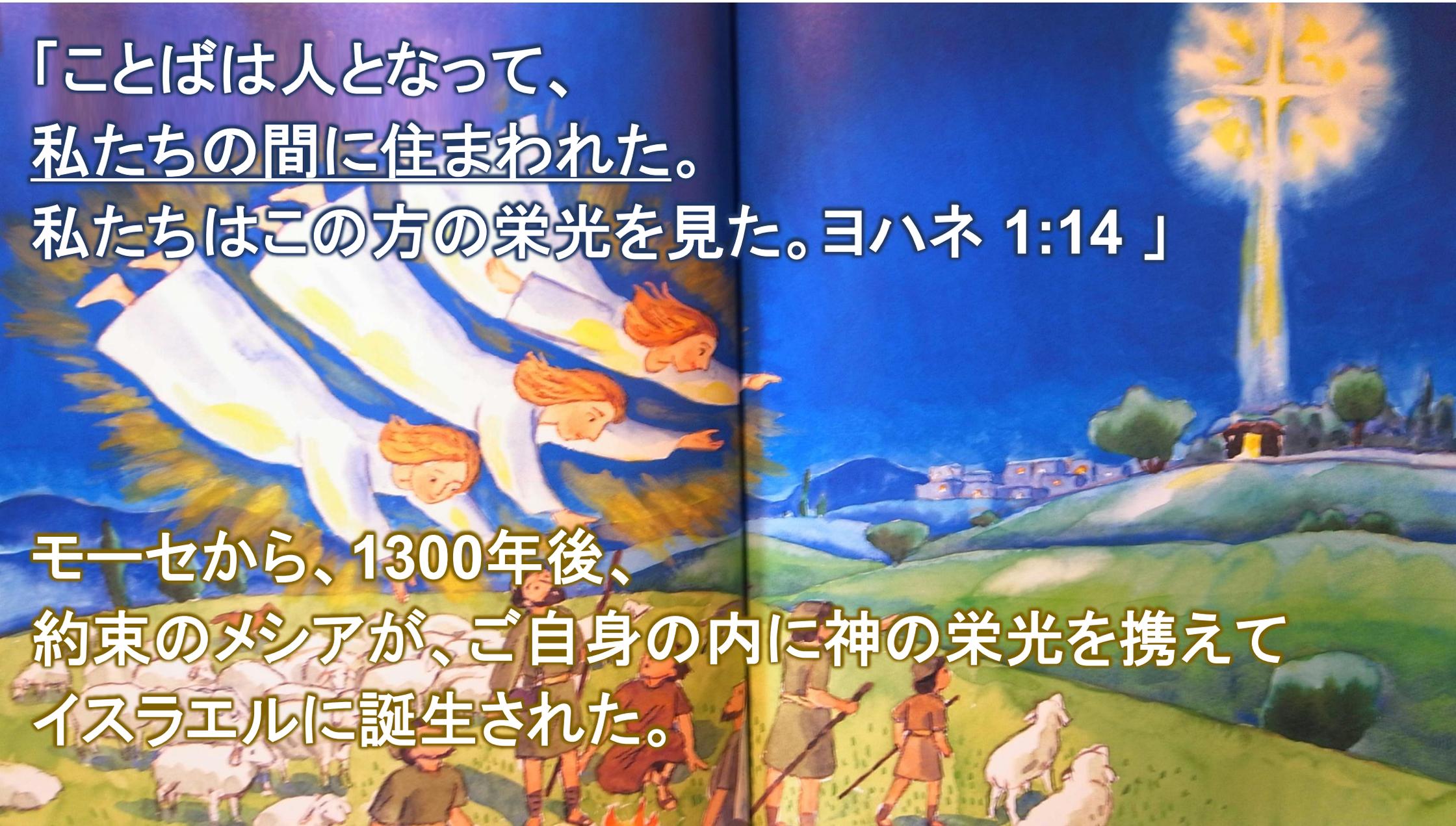


【イスラエルからメシアへ】
～王・預言者・祭司の系譜～



「ことばは人となって、
私たちの間に住まわれた。
私たちはこの方の栄光を見た。ヨハネ 1:14」

モーセから、1300年後、
約束のメシアが、ご自身の内に神の栄光を携えて
イスラエルに誕生された。



【イエスが告げたキリストの使命】 ヨハネ3:14~16

「モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子もまた上げられなければなりません。

それは、信じる者がみな、人の子にあって永遠のいのちを持つためです。」

『神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである』

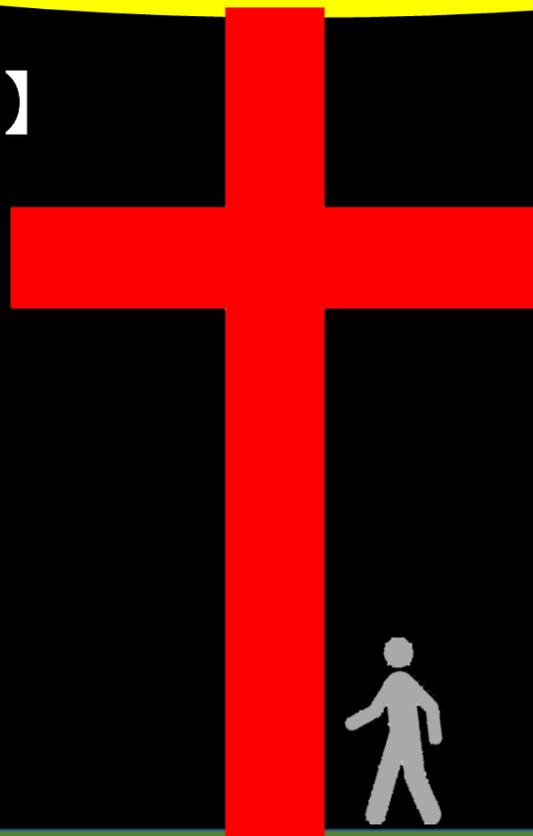
人はただ、主イエスを信じる信仰によって救われる!!



神

【聖書の記す「救い」の原則】

…人は、どうしたら
神にたどりつけるか？



哲学



宗教



善行



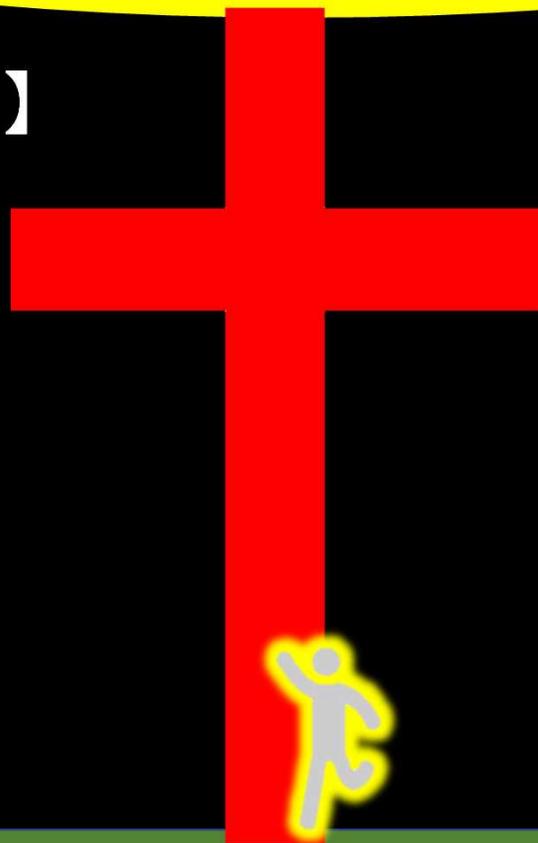
知識

人

神

【聖書の記す「救い」の原則】

…人は、どうしたら
神にたどりつけるか？



哲学

宗教

善行

知識

人

神



【聖書の記す「救い」の原則】

…人は、どうしたら
神にたどりつけるか？

「わたしが道であり、
真理であり、いのちなのです。
わたしを通してでなければ、
だれも父のみもとに行くこと
はできません。」 ヨハネ 14:6

哲学

宗教

善行

知識

人

【聖書が教える救いの原則・成長の原則】

“イエス・キリストは、ご自身の内に
神の栄光(シャカイナグローリー)を宿して誕生され、
私たちの罪のために、十字架にかけられ、
死んで葬られ、三日目に復活された。”

- この福音を信じ、イエスを人生に招き入れた瞬間、
あなたの罪はゆるされ、生まれ変わる。
- 新生したあなたの内に、神の霊(聖霊)がおられ、
あなたを変えていってくださる。

「天のお父さま。

あなたに背(そむ)き続(つづ)けてきた、
わたしの罪(つみ)を悔(く)い改(あらた)めます。
わたしは、御子(みこ)イエス・キリストが、

①わたしの罪(つみ)を贖(あがな)うために十字架で死に、

②墓(はか)に葬(ほうむ)られ、

③三日目に復活(ふっかつ)したことを信(しん)じます。

キリストのあがないのゆえに、わたしは救(すく)われました。

わたしの内(うち)に、栄光(えいこう)の御霊(みたま)が

住(す)まわれています。信頼(しんらい)して、歩(あゆ)ませてください。

主(しゅ)イエス・キリストの御名(みな)によって祈ります。

アーメン」